

集

さんだファミリーサポートセンター
協力会員養成講座(全3回)

さんだファミリーサポートセンターは、子育ての応援をしたい人と応援をしてほしい人が、地域のなかで育児の相互援助活動(依頼・協力・両方のいずれか)を行う会員登録制度です。協力会員を募集するため養成講座を行います。

日時・内容・講師＝

① 1月28日(火)9時45分～12時15分
講演「子どもに多くみられる感染症とその手当」/ 湊川短期大学人間生活学科 教授 西川 央江さん

② 2月6日(木)9時45分～12時
実習「遊びの伝授～子どもの心をとらえるヒント～」/ 田口 瑞穂さん

③ 2月13日(木)9時45分～12時30分
実習「いざという時のAED」/ 市消防本部
※終了後、協力会員の入会説明会を行います。

場所・定員＝多世代交流館 / 30人

対象＝子育て支援に関心のある市内在住者

一時保育＝1歳～就学前児(要申し込み)

申し込み・問い合わせ＝1月23日までに、住所・名前・電話番号・一時保育の有無を記入し、ファクスまたはeメールで、さんだファミリーサポートセンター(559-8996 FAX 562-8424 eメール famisapo@sanda-shakyo.or.jp)

■ ファミサポ協力会員の活動って？

おおむね0歳～小学6年生までの子どもの保育施設や学校などの開始前・終了後の預かりや送迎、保護者の病気や急用の時の預かり、子どもの習い事の送迎など、依頼を受けて行う有償の活動です。

集

市指定ごみ袋に
広告を載せてみませんか？

5月～10月に製作する「市指定可燃ごみ袋(大サイズ)」に掲載する有料広告の掲載者(一般企業・事業所など)を募集します。

市指定ごみ袋は日常生活の必需品であり、多くの市民が広告を目にするため、宣伝効果が期待できます。商品の販売促進、企業活動のPR・イメージアップにぜひご活用ください。

■ 広告について

※印刷は青色単色刷り、写真印刷不可

※販売時期・エリアの指定不可

※複数枠の申し込み可

	ごみ袋本体	ごみ袋の外袋
掲載サイズ	縦 10 cm ×横 40 cm	縦 10 cm ×横 20 cm
掲載枚数	約 50 万枚 (約 1 カ月 の販売量)	約 10 万袋 (約 6 カ月 の販売量)
掲載料	5 万円	3 万円
募集枠	6 枠	1 枠

申し込み・問い合わせ＝2月1日～3月31日に、所定の申込書(市ホームページでダウンロード可)に広告案(PDF形式)を添えて、eメールで、クリーンセンター(563-5551 FAX 563-6672 eメール kurin_u@city.sanda.lg.jp)

土曜
実施

マイナンバーカードの
臨時出張申請サポート

平日や第2日曜日に市役所1階で実施しているマイナンバーカードの申請サポートを、土曜日に臨時で実施します。

来年度にマイナンバーカードを利用した消費活性化策が実施され、健康保険証利用など、さらに利用可能な場面が拡大される予定です。今後、申請窓口が混雑し、カードの申請から受け取りまでに時間がかかると予想されます。申請手続きは、わずか3～5分で完了します。申請がまだの人は、この機会にぜひご利用ください！

日時・場所＝いずれも10時～15時

① 1月25日(土) / 藍市民センター

② 2月1日(土) / 高平ふるさと交流センター
内容＝マイナンバーカードの申請手続き、無料写真撮影(予約不要)

必要なもの＝本人確認書類1点(運転免許証、健康保険証、年金証書など)

問い合わせ＝市民課個人番号カード交付担当(559-5106 FAX 559-5114)

文化財をみんなで守ろう！

1月26日は文化財防火デー

昭和24年1月26日に奈良の法隆寺の金堂が炎上し、世界的な宝であった壁画の大半が焼損したことから、1月26日を「文化財防火デー」と定め、全国一斉に防火啓発を行います。

日本の文化財建造物のほとんどが木造であり、工芸品なども木、紙、布といった燃えやすい物で作られているため、常に火災による焼損の危険があります。

昨年の10月には、沖縄県那覇市の首里城が火災に遭いました。市内にもたくさんの文化財があります。一人一人が気を付けてみんなで守っていきましょう。

問い合わせ＝消防本部予防課(564-0119 FAX 563-1230)

1月24日～30日 全国学校給食週間
企画展「三田の学校給食今・昔」



明治時代にはじまった学校給食。企画展では、日本の学校給食の変遷とあわせて、三田市の給食の歴史をご覧ください。学校給食の充実発展を図ることを目的に開催します。ぜひお越しください。

日時＝1月24日(金)～30日(木)

9時～22時(最終日は12時まで)

場所＝さんだ市民センター

問い合わせ＝学校給食課(567-2279 FAX 567-2329)

ひょうご保育料軽減事業

次の要件を全て満たす人に保育料の一部を助成します。助成には申請手続きが必要です。
補助要件＝

- ① 市内に住所を有し、子どもが令和元年度に認可保育所・幼稚園・認定こども園・小規模保育等に在籍している(いた)世帯
- ② 国の規定に基づき複数の子どもがいることによる優遇措置を受けていない
- ③ 保育料の月額が5,000円を超えている
※給食費や通園バス代などの費用は対象外
- ④ 次の区分に応じた課税年度の市町村民税所得割額が以下のもの

区分	課税年度	保護者の市民税の所得割額
教育(1号)認定子ども	4～8月分は平成30年度 9～3月分は令和元年度	第2子以降： 169,000円未満
保育(2号・3号)認定子ども		第1子： 57,700円未満 第2子以降： 155,500円未満 ひとり親世帯等： 169,000円未満
教育・保育給付認定が不要の私立幼稚園	令和元年度	第2子以降： 169,000円未満

助成額＝月額5,000円を超える保育料に対して、次の額(補助基準額)を限度に補助します。(100円未満切捨)

区分	3歳未満児	3歳以上児
第1子	令和元年10月以降 10,000円	－(無償化)
第2子	令和元年9月まで 6,000円	4,500円
	令和元年10月以降 15,000円	－(無償化)
第3子以降	令和元年9月まで 7,000円	5,500円
	令和元年10月以降 15,000円	－(無償化)

※「保育(2号または3号)認定子ども」については、平成31年4月1日現在の年齢です。また、未就園児クラスやプレ保育などの利用者は補助対象外です。

申し込み・問い合わせ＝2月7日までに、必要書類を窓口または郵送で、

① 認可保育所・認定こども園・小規模保育などの在籍者：〒669-1595 三輪2-1-1 市役所本庁舎2階 市保育振興課(559-5073 FAX 563-3611)

② 市内公立幼稚園の在籍者、利用にあたり教育・保育給付認定を受ける必要のない私立幼稚園の在籍者：〒669-1595 三輪2-1-1 市役所本庁舎2階 市幼児教育振興課(559-5232 FAX 563-3611)

③ 子ども・子育て支援新制度に入らない事業所内保育施設、企業主導型保育施設などの在籍者：〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県庁1号館5階 県こども政策課(078-362-4186 FAX 078-362-3011)または在籍園

※①②の該当者には、1月中旬～下旬に利用施設を通じて案内チラシを配布します。

※③の該当者への通知はありません。問い合わせ先にご確認ください。

今月の納税

納期は1月31日(金)まで

国民健康保険税(第7期分) 市県民税(第3期分)

国保医療課 資格収納係
(559-5050 FAX 559-2636)

税務課 市民税係
(559-5053 FAX 563-5697)

※各市民センターでも納付可(平日の窓口開設時間のみ・休館日は除く)

【スマホでらくらく納付!】LINE Pay・楽天銀行・PayBのスマホアプリで、いつでもどこでも納付ができます(詳しくは市ホームページをご覧ください)

(広告)

日本FP協会(兵庫FPフォーラム2020) 講演会・個別相談会 参加無料 ※要事前予約

ファイナンシャル・プランナーに聞く! 豊かな老後を迎えるために今やるべきことは?

日時 2020年2月16日(日) 講演会 13:30～16:15 相談会 11:00～15:50

場所 三田市まちづくり協働センター(キッピーモール6F)

申込方法 ホームページ・お電話にてお申込みください。TEL:(078)334-7750(平日10:00～16:00)

https://www.jafp.or.jp/shibu/hyogo/ FP兵庫 検索

※お客様からいただいた個人情報は、応募いただいたFPフォーラムに関する通知のみに使用し、FPフォーラム終了後は全て削除いたします。よって、他の目的で使用すること、あるいは第三者に対して情報を提供することや開示することはありません。※悪天候等により中止する場合はHPにてお知らせいたします。

2月7日(金) 申込締切

主催 NPO法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 兵庫支部 後援 兵庫県、三田市、兵庫県金融広報委員会、神戸新聞社